

仙台市議会だより

sendai city assembly

第182号
平成30年

第3回定例会号

http://www.gikai.city.sendai.jp/

2018年(平成30年)12月発行

発行 仙台市議会
編集 仙台市議会広報委員会
TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行



平成30年開催の「100万人の年賀状展」



平成29年開催の「展示室劇場」



常設展示

仙台文学館新春ロビー展「100万人の年賀状展」

仙台文学館では、市民の方々から寄せられた年賀状を展示する、新春ロビー展「100万人の年賀状展」が平成31年1月10日(木)～2月11日(月・祝)に開催されます。

また、平成31年には、常設展示で紹介している詩人・土井晩翠の生涯と仙台とのゆかりを短い演劇に仕立て、詩作品の朗読を織り込みながら、展示室内で上演するイベント「ミュージアムシアター 展示室劇場」や、開館20年を記念した特別展・企画展など、さまざまな展示が催される予定になっています。

平成30年度補正予算を含む26件の議案等を可決

10/5	9/20	9/19 ～10/3	9/18	9/12 ～14	9/10 ・11	9/4
本会議	本会議	決算等審査特別委員会	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・決算等審査特別委員会委員長報告 ・常任委員会委員長報告 ・討論 ・議案等の採決 ほか	・議案の採決 ほか	・決算等議案の審査	・決算等議案以外の審査	・一般質問19人	・代表質疑6人	・人事案件 ・各常任委員・議会運営委員の選任 ・議案の提案理由説明

平成30年第3回定例会
会期

市民のみなさまへ

第3回定例会には、補正予算案や条例案など、27件の議案等が提出されました。

代表質疑や一般質問では、市立学校の普通教室へのエアコン設置や、自転車の安全利用に関する条例、経済成長のためのこれからの戦略などについて、活発な議論を展開しました。

また、決算等審査特別委員会を設置し、平成29年度決算の審査を行いました。

豪雨災害の被災地にお見舞金をお贈りしました
西日本を中心とした7月の豪雨では、本市の歴史姉妹都市である宇和島市も、大きな被害を受けました。

仙台市議会では、議長が7月に宇和島市議会を訪問して

災害見舞金を手渡したほか、政令指定都市の広島市と岡山市にも、災害見舞金をお贈りしました。

インターシップ実習生を受け入れました
市議会に対する若い世代の関心や理解を深め、市議会をより身近に感じてもらうことを目的として、8～11月に、東北大学および宮城大学の学生3名をインターシップ実習生として受け入れました。

市議会が主体となつて実習生を受け入れる取り組みは、政令指定都市では初めての試みです。

本市議会では、皆さまに親しまれる市議会を目指して、これからもさまざまな取り組みを進めてまいります。

議長 斎藤 範夫
副議長 菊地 昭一

会派別所属議員

平成30年10月5日現在 ※定数55人、うち欠員3人

自由民主党	公明党仙台市議団	市民党仙台市議団
鈴木 啓一	嶋中 貴志	辻 隆一
橋本 啓一	鈴木 康	石川 治
跡部 薫	鎌田 行	相沢 和紀
加藤 美和	小野寺 裕	ひぐち のりこ
やしろ 崇美	小田島 久美子	小山 勇朗
菊地 崇美	佐藤 昭一	アメニティー仙台
佐々木 心良	佐藤 和子	田村 稔
渡辺 敏	佐藤 幸雄	佐藤 わか子
柿沼 敏	佐藤 幸雄	村上 かずひこ
赤間 彦	佐藤 幸雄	渡辺 敬信
佐藤 昭彦	佐藤 幸雄	沼沢 しんや
西澤 文昭	嵯峨 則彰	
野田 譲	花木 則彰	
高橋 次	ふるくぼ 和子	市民ファースト仙台
庄司 俊次	高見 のり子	柳 邦彦
岡部 恒	すげの 直子	木村 勝好
斎藤 恒	あかり	安孫子 雅浩
松本 由		小野寺 健
菅原 正		加藤 けんいち
わたなべ 卓		
高橋 誠		みどりの会
		平井 みどり

市民のみなさまへ 定例会期日程 会派別所属議員	1面
主な議案の紹介 傍聴のご案内	2面
代表質疑	2・3面
一般質問 常任委員会審議の概要	4・5面
用語解説 次回定例会のお知らせ	5面
決算等審査特別委員会 新委員の紹介 政治家の寄附の禁止について 会派別議案等賛否一覧表 徳島市議会議員が本市議会を表敬訪問されました	6・7面 8面

目次

主な議案の紹介

今定例会に提出された議案等27件のうち26件が可決され、成立しました(8面の会派別議案等賛否一覧表をご参照ください)。以下、成立した議案の一部を紹介いたします。なお、決算等の審査については、6・7面をご覧ください。

平成30年度補正予算
○一般会計(主な補正項目)
・鶴ヶ谷地区において市有地の利活用を図るため、老朽化した鶴ヶ谷保育所の民営化・建て替えのための用地購入に必要な経費5608万円を追加するもの
・コールセンターの基本機能および電話・メール等による非対面型の問い合わせ対応の将来的な

方向性等についての基本構想の策定、ならびにコールセンターの業務委託仕様書の作成に要する債務負担行為を設定するもの
・保育を行う場合の補助制度を創設するに当たり、必要な経費1777万円を追加するもの
・公立保育所の民営化に伴う施設整備費補助金に係る債務負担行為を設定するもの
・国の制度改正により、児童扶養手当の全部支給に係る所得制限限度額が引き上げられたことに伴い、必要な経費1億1千万円を追加するもの
・次世代放射光施設の整備決定に伴い、関連産業の活性化を図るための経費880万円を追加するもの

るもの
条例など
○自転車の安全利用に関する条例
自転車の安全利用の推進および促進に関し、基本理念、市、自転車利用者等の責務、自転車利用者についての自転車損害賠償保険等への加入義務等を定める等のもの
○県営土地改良事業に係る特別徴収金に関する条例
県が行う土地改良事業でその地域内の土地の全てについて農地中間管理機構が農地中間管理権を有すること等の要件に適合するものに係る特別徴収金の徴収に関し必要な事項を定めるもの
○市税条例の一部を改正する条例
「地方税法施行令」の改正に伴い個人住民税の均等割について非課税とされる者の所得の限度額を改定するとともに、「地方税法」の改正を考慮し公共の

危害防止のために設置された一定の汚水または廃液の処理施設に対する固定資産税の課税標準の特例に係る割合を定める等のもの
○放課後児童健全育成事業及び家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」の改正に伴い一定の家庭的保育事業者について調理業務の委託および調理員に係る基準を適用しないこととするなどができる期間を延長する等のもの
○建築基準法の施行に関する条例の一部を改正する条例
「建築基準法」の改正を考慮し建築物の敷地と道路との関係の建築認定申請手数料および仮設興行場等長期建築許可申請手数料を定めるとともに、同法の改

正に伴い所要の規定整備を行うもの
○自転車等駐車場条例の一部を改正する条例
若切駅南口自転車等駐車場を設置するとともに、若切駅自転車等駐車場の名称を変更するもの
○学校条例の一部を改正する条例
東日本大震災の被災者等の平成31年度に係る入学者選抜手数料、入学金および授業料について減免することができることとする等のもの
○工事請負契約の締結に関する件
荒井小学校校舎等および屋内運動場ならびに(仮称)七郷第二児童館新築工事
人事
○教育委員会の委員の任命
阿部 佳美
○人権擁護委員候補者の推薦
佐藤 好一 武田 壽子
鈴木 建治 伊藤 弘行

**市議会を
傍聴してみませんか**
市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。傍聴をご希望の方は、会議当日に議会の受付でお申し込みください(先着順)。また、聴覚に障害のある方が本会議を傍聴する際に、手話通訳をご利用いただくことができます。傍聴予定日の3日前(土日・祝日・年末年始を除く)の正午までに申込書に必要事項を記入し、お申し込みください。

自由民主党

加藤 和彦 議員

問 経済成長戦略2023と交流人口ビジネス活性化戦略
答 2つの経済戦略は今後の本市の財源涵養を図る上で大変重要だが、総花的で、誰をターゲットにし、どこに力を結集するのが見えない。市長は、仙台の最大の魅力は何と捉え、戦略骨子記載のプロジェクトをどのように地域で展開していくつもりなのか伺う。

問 児童生徒のより良い学習環境の整備に向けて、普通教室等へのエアコン設置に踏み切るべきか。十分な財源の確保を目指し、今こそしっかりと取り組む必要があるが、市長の決意を伺う。
答 学校の暑さ対策の必要性は論を待たない。事業手法や整備期間など精査すべき要素もあり、他自治体と連携しながら国等に対し財政

支援を働き掛け予算確保に努める。
その他の主な質疑項目
○市長就任2年目を迎えた所感
○平成29年度決算に対する認識と今後の見通し
○いじめ防止条例について
○西日本豪雨を踏まえた取り組み
○自転車の安全利用に向けた決意
○本庁舎建て替えと老朽化対策
○次期総合計画策定に向けた市長の課題認識と目指す都市像

も随時案内するとともに、丁寧な相談に努め、不安解消を図りながら、償還事務を進めていく。
その他の主な質疑項目
○いじめ防止条例と子どもの権利
○吉成保育所移転用地の問題点
○35人以下学級の小3以上の拡大
○奨学金返還支援制度の早期開始
○生活保護世帯へのエアコン購入支援
○鳥獣被害に市独自の補償制度を

人口減少社会の課題と地域施策
問 少子高齢化の流れの中、人口減少を見据えた長期的な視点での取り組みが必要だ。市内の地域が画一的ではなくなる中で、どのように地域施策を進め、ポスト復興を成し遂げていくのか伺う。
答 震災当時に中高生だった世代が、仙台で暮らし子どもを産み育てたいと思えるようなまちづく

りだが、人口減少対策になり得る。地域の現状や課題を市民と共有しながら、市民が地域への愛着を深め、共にまちづくりを進めていただければ、多様な主体の力を活かす、都市個性や地域資源に焦点を当てた施策の展開に全力で取り組んでいく。
**公共施設としての
学校教育施設の在り方**
問 人口減少が明らかにな、公共施設のマネジメントが重要だ。学校教育施設の在り方検討の基礎となるべき「見える化」をどう進めるのか伺う。また、教育環境整備において優先すべき普通教室へのエアコン整備について、市長の決意を伺う。
答 学校教育施設についても、見

代表 質疑

本党 目共産党

ふるくぼ 和子 議員

問 過酷な暑さになっている普通教室と職員室についての認識を伺う。また、国の財源の有無等を理由に、エアコンを設置しないという結論はあり得ない。市長のエアコン設置への決意を伺う。
答 各教室と職員室は、夏場には30度を超えるかなり暑い環境になると認識している。子どもたち

役割を果たした災害支援資金の償還について、月割での償還や月々の償還額の減額という支援制度があることを周知徹底すべき。
問 震災後の生活再建に大事な役割を果たした災害支援資金の償還について、月割での償還や月々の償還額の減額という支援制度があることを周知徹底すべき。
答 月割償還の案内を対象者全員に送付しているほか、個別の相談等の際に、一時的にさらに少額で償還できる支払猶予制度についても案内している。さらなる制度周知のため、納付書の送付時等に

も随時案内するとともに、丁寧な相談に努め、不安解消を図りながら、償還事務を進めていく。
その他の主な質疑項目
○いじめ防止条例と子どもの権利
○吉成保育所移転用地の問題点
○35人以下学級の小3以上の拡大
○奨学金返還支援制度の早期開始
○生活保護世帯へのエアコン購入支援
○鳥獣被害に市独自の補償制度を

人口減少に伴う市税収入減を考慮した市政運営
問 本市人口の自然減が始まった。人口減少に伴う市税収入を考慮した市政運営のためには、施策の優先順位を明確にした予算配分が必要だ。今後何に重点を置いて施策を進めていくのか伺う。
答 人口減少に伴う経済の縮小や税収の減少に対応するためには、施策の優先順位の明確化や財政健

全化等の取り組みが重要。将来にわたり、108万市民が豊かさを実感しながら仙台で暮らし続けられるよう、都市経営の視点も重視しながら、市政の運営に力を尽くしていく。
AIの積極的活用について
問 人口減少社会に向かって、市役所では仕事が多様化して減らない。職員を増やさず機能を維持するために、AIの積極的な活用が必要と考える。見解を伺う。
答 業務が多様化、複雑化する中で、これまでに以上にAIの活用は積極的に取り組むべきと考える。国の動向を注視し、他自治体の先進事例の情報収集に努めながら、さらなる検討を進めていく。
その他の主な質疑項目

○東北大の理系人材の流失防止と地元中小企業と東北大の産学連携支援の取り組み
○コールセンターでの苦情対応
○改良型芝生の活用等により、仙台スタジアムの稼働率向上を
○市立小中学校へのエアコン設置
○体験観光ニースの把握と体験プログラムの創出
○外国人視点を取り入れたコンテンツ発信によるインバウンド推進

社民党

ひぐち のりこ 議員

問 仙台市経済成長戦略2023において本市の目指す「豊かさの実感」について伺う。
答 仙台・東北で暮らす方が、企業収益や個人所得の増加による経済的な豊かさはもちろんのこと、社会的課題解決や働き方改革などの取り組みにより、心の豊かさも実感できる未来を目指していきたい。

たい。
**いじめ防止条例における
子どもの権利**
問 (仮称)仙台市いじめの防止等に関する条例には、憲法13条の「個人として尊重される」権利や、子どもの権利条約の「育つ権利、参加する権利」を明記すべきだが、所見を伺う。
答 いじめによって悩みを抱えている子どもたちのため、子どもの持つ権利を踏まえつつ、いじめ問題に特化して、大人が何をすべきかを明確にし、法律と相まってしっかりと効果を発揮できるように条例を目指していきたい。
その他の主な質疑項目
○交流人口拡大に向けたターゲットを明確にした戦略と医療面からのサポート体制の推進

○普通教室、職員室や給食調理場へのエアコン設置について
問 財政見直しと市税の滞納整理
○2歳児預かり保育に携わる幼稚園職員への保育研修の必要性
○児童扶養手当支給制度の改正に伴い想定される効果
○ひとり親家庭の生活を支える養育費の周知啓発と国への要望
○吉成保育所移転に伴う用地取得
○自転車の安全利用に関する条例



エアコンのない中での学校給食調理作業

公明党

鈴木 広康 議員

人口減少社会の課題と地域施策
問 少子高齢化の流れの中、人口減少を見据えた長期的な視点での取り組みが必要だ。市内の地域が画一的ではなくなる中で、どのように地域施策を進め、ポスト復興を成し遂げていくのか伺う。
答 震災当時に中高生だった世代が、仙台で暮らし子どもを産み育てたいと思えるようなまちづく

りだが、人口減少対策になり得る。地域の現状や課題を市民と共有しながら、市民が地域への愛着を深め、共にまちづくりを進めていただければ、多様な主体の力を活かす、都市個性や地域資源に焦点を当てた施策の展開に全力で取り組んでいく。
**公共施設としての
学校教育施設の在り方**
問 人口減少が明らかにな、公共施設のマネジメントが重要だ。学校教育施設の在り方検討の基礎となるべき「見える化」をどう進めるのか伺う。また、教育環境整備において優先すべき普通教室へのエアコン整備について、市長の決意を伺う。
答 学校教育施設についても、見

える化」の手法を検討していく。エアコン整備については、整備期間や財源などの精査が必要となるが、PFIなど民間の力の活用も含め、しっかりと検討していく。
その他の主な質疑項目
○市長就任1年目の総括
○コールセンター設置
○自転車の安全利用に関する条例
○障がい者雇用促進
○児童虐待対策と児童相談所の体制

公共施設マネジメントの推進を(平成32年度大規模修繕予定の東中田市民センター)

アムニティ 台

村上 かずひこ 議員

人口減少に伴う市税収入減を考慮した市政運営
問 本市人口の自然減が始まった。人口減少に伴う市税収入を考慮した市政運営のためには、施策の優先順位を明確にした予算配分が必要だ。今後何に重点を置いて施策を進めていくのか伺う。
答 人口減少に伴う経済の縮小や税収の減少に対応するためには、施策の優先順位の明確化や財政健

全化等の取り組みが重要。将来にわたり、108万市民が豊かさを実感しながら仙台で暮らし続けられるよう、都市経営の視点も重視しながら、市政の運営に力を尽くしていく。
AIの積極的活用について
問 人口減少社会に向かって、市役所では仕事が多様化して減らない。職員を増やさず機能を維持するために、AIの積極的な活用が必要と考える。見解を伺う。
答 業務が多様化、複雑化する中で、これまでに以上にAIの活用は積極的に取り組むべきと考える。国の動向を注視し、他自治体の先進事例の情報収集に努めながら、さらなる検討を進めていく。
その他の主な質疑項目

○東北大の理系人材の流失防止と地元中小企業と東北大の産学連携支援の取り組み
○コールセンターでの苦情対応
○改良型芝生の活用等により、仙台スタジアムの稼働率向上を
○市立小中学校へのエアコン設置
○体験観光ニースの把握と体験プログラムの創出
○外国人視点を取り入れたコンテンツ発信によるインバウンド推進

年間47日しか稼働していない仙台スタジアムのさらなる有効活用を

市民ファースト 台

加藤 けんいち 議員

地域経済活性化と東北連携
問 東北放射光施設の建設地に本市が選定され、経済・産業の発展が期待される。仙台・東北の企業、さらなる利用促進に向けた特区の指定、また、経済局における東北連携推進のための組織設置を求める。
答 施設利用促進につながるリサーチコンプレックス形成には、

税制上の特例措置の適用がある復興特区制度の活用が有効であり、制度の期間延長を国へ要望している。また、経済分野の連携は多岐にわたる。担当課が直接他都市と調整することが効果的であるため、庁内における情報共有を密にし、取り組みの充実を図っていく。
仙台版奨学金制度の創設
問 若者の地元定着や市内中小企業の人材確保を目的とした奨学金制度を提言してきたが、市長が新たに打ち出した「地元中小企業就職者に対する奨学金返還支援」について、具体的な制度設計等、今後の取り組みを伺う。
答 地元中小企業に就職した学生の奨学金返還に対する支援が、地元企業の人材確保や若者支援

地元定着に有効と判断した。具体的制度設計は鋭意作業を進めており、なるべく早い時期に開始したい。その他の主な質疑項目
○小中学校へのエアコン設置
○待機児童解消に向けた保育所整備
○国際リニアコライターの東北への誘致に向けた本市の役割
○ワンストップコールセンター設置
○次期総合計画策定のスケジュール
○災害救助法改正に伴う県との協議

東北放射光施設イメージ図(提供(一財)光科学イノベーションセンター)

一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問とします。
19人の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨等を掲載しています。

自由民主党

高橋 卓誠 議員
客引き行為を規制する条例の制定に向けたこれまでの取り組みと進捗を伺う。

佐藤 正昭 議員
交流人口拡大戦略の第一は人材育成であり、内外から人が集まる施策を展開すべき。

松本 由男 議員
健全な財政運営のための仕組みづくりとして、市民

木村 勝好 議員
公立学校へのエアコン

渡辺 博 議員
無縁故者納骨堂の遺骨の安置期間見直し、縁故者調査実施

佐藤 幸雄 議員
現実的で実行可能な施策を議論するため、「経済成長戦略2023」の各項目に

日本共産党 庄司 あかり 議員
商店街の「まちゼミ」

みどりの会 平井 みどり 議員
独立採算が原則の市立病院の経営の在り方と目指す方向を市長と管理者に伺う。

小野寺 健 議員
仙台市と旧泉市が合併して30年記念となる今年度、何の事業もなく市長の施政方針でも触れられていない。

渡辺 敬信 議員
市内小中学校の児童生徒の学習環境充実と教職員の労働環境改善を図るべく、普通教室および職員室への早急なエアコン設置を求める

木村 勝好 議員
公立学校へのエアコン

佐藤 幸雄 議員
現実的で実行可能な施策を議論するため、「経済成長戦略2023」の各項目に

日本共産党 庄司 あかり 議員
商店街の「まちゼミ」

みどりの会 平井 みどり 議員
独立採算が原則の市立病院の経営の在り方と目指す方向を市長と管理者に伺う。

小野寺 健 議員
仙台市と旧泉市が合併して30年記念となる今年度、何の事業もなく市長の施政方針でも触れられていない。

渡辺 敬信 議員
市内小中学校の児童生徒の学習環境充実と教職員の労働環境改善を図るべく、普通教室および職員室への早急なエアコン設置を求める

木村 勝好 議員
公立学校へのエアコン

佐藤 幸雄 議員
現実的で実行可能な施策を議論するため、「経済成長戦略2023」の各項目に

渡辺 博 議員
無縁故者納骨堂の遺骨の安置期間見直し、縁故者調査実施
地域住民等も加えた総合的な商店街活性化の取り組みを
国・県と連携した河川管理により市民の安全確保を
「空き地における雑草の除去に関する条例」の実効性ある運用と効果的な見直し
切れ目の無い子育て支援
新たな総合計画では、国際的目標であり都市経営の指針として重要なSDGsを意識して策定すべき

日本共産党 庄司 あかり 議員
商店街の「まちゼミ」
等集客力向上につながっている。基金を活用し、商店街の個店の売り上げ向上に資する支援メニューと予算を増やすべき。
商店街の回遊性を高め、

みどりの会 平井 みどり 議員
独立採算が原則の市立病院の経営の在り方と目指す方向を市長と管理者に伺う。
本年7月に経営計画を策定しており、収益の確保やコスト削減に取り組む。経営基盤の充実・強化に努めている。今後とも市民生活の安全・安心のよりどころとして、多くの市民に利用いただける病院づくりに心を配っていく。
救急患者の受け入れ体制
夜間当直時の人員配置状況
市立病院従事者の働き方

小野寺 健 議員
仙台市と旧泉市が合併して30年記念となる今年度、何の事業もなく市長の施政方針でも触れられていない。
旧泉市では市を二分する議論があり合併に至った。今こそ合併30年の総括が必要。
町内会への伴走支援の強化
市民センターの地域優先利用について、地域の声を聞き地域に寄り添った見直しを。
泉総合運動場プールの利用休止は市民の反響が大きい。
早期の修繕・再開を求める。

渡辺 敬信 議員
市内小中学校の児童生徒の学習環境充実と教職員の労働環境改善を図るべく、普通教室および職員室への早急なエアコン設置を求める

木村 勝好 議員
公立学校へのエアコン

佐藤 幸雄 議員
現実的で実行可能な施策を議論するため、「経済成長戦略2023」の各項目に

渡辺 博 議員
無縁故者納骨堂の遺骨の安置期間見直し、縁故者調査実施
地域住民等も加えた総合的な商店街活性化の取り組みを
国・県と連携した河川管理により市民の安全確保を
「空き地における雑草の除去に関する条例」の実効性ある運用と効果的な見直し
切れ目の無い子育て支援
新たな総合計画では、国際的目標であり都市経営の指針として重要なSDGsを意識して策定すべき

日本共産党 庄司 あかり 議員
商店街の「まちゼミ」
等集客力向上につながっている。基金を活用し、商店街の個店の売り上げ向上に資する支援メニューと予算を増やすべき。
商店街の回遊性を高め、

みどりの会 平井 みどり 議員
独立採算が原則の市立病院の経営の在り方と目指す方向を市長と管理者に伺う。
本年7月に経営計画を策定しており、収益の確保やコスト削減に取り組む。経営基盤の充実・強化に努めている。今後とも市民生活の安全・安心のよりどころとして、多くの市民に利用いただける病院づくりに心を配っていく。
救急患者の受け入れ体制
夜間当直時の人員配置状況
市立病院従事者の働き方

小野寺 健 議員
仙台市と旧泉市が合併して30年記念となる今年度、何の事業もなく市長の施政方針でも触れられていない。
旧泉市では市を二分する議論があり合併に至った。今こそ合併30年の総括が必要。
町内会への伴走支援の強化
市民センターの地域優先利用について、地域の声を聞き地域に寄り添った見直しを。
泉総合運動場プールの利用休止は市民の反響が大きい。
早期の修繕・再開を求める。

渡辺 敬信 議員
市内小中学校の児童生徒の学習環境充実と教職員の労働環境改善を図るべく、普通教室および職員室への早急なエアコン設置を求める

木村 勝好 議員
公立学校へのエアコン

佐藤 幸雄 議員
現実的で実行可能な施策を議論するため、「経済成長戦略2023」の各項目に

渡辺 博 議員
無縁故者納骨堂の遺骨の安置期間見直し、縁故者調査実施
地域住民等も加えた総合的な商店街活性化の取り組みを
国・県と連携した河川管理により市民の安全確保を
「空き地における雑草の除去に関する条例」の実効性ある運用と効果的な見直し
切れ目の無い子育て支援
新たな総合計画では、国際的目標であり都市経営の指針として重要なSDGsを意識して策定すべき

日本共産党 庄司 あかり 議員
商店街の「まちゼミ」
等集客力向上につながっている。基金を活用し、商店街の個店の売り上げ向上に資する支援メニューと予算を増やすべき。
商店街の回遊性を高め、

みどりの会 平井 みどり 議員
独立採算が原則の市立病院の経営の在り方と目指す方向を市長と管理者に伺う。
本年7月に経営計画を策定しており、収益の確保やコスト削減に取り組む。経営基盤の充実・強化に努めている。今後とも市民生活の安全・安心のよりどころとして、多くの市民に利用いただける病院づくりに心を配っていく。
救急患者の受け入れ体制
夜間当直時の人員配置状況
市立病院従事者の働き方

小野寺 健 議員
仙台市と旧泉市が合併して30年記念となる今年度、何の事業もなく市長の施政方針でも触れられていない。
旧泉市では市を二分する議論があり合併に至った。今こそ合併30年の総括が必要。
町内会への伴走支援の強化
市民センターの地域優先利用について、地域の声を聞き地域に寄り添った見直しを。
泉総合運動場プールの利用休止は市民の反響が大きい。
早期の修繕・再開を求める。

渡辺 敬信 議員
市内小中学校の児童生徒の学習環境充実と教職員の労働環境改善を図るべく、普通教室および職員室への早急なエアコン設置を求める

木村 勝好 議員
公立学校へのエアコン

佐藤 幸雄 議員
現実的で実行可能な施策を議論するため、「経済成長戦略2023」の各項目に

総務財政委員会

委員長 柿沼 敏方
副委員長 佐藤 幸雄
付託された議案番号 (第98・101号)
〔付託議案審査〕
取得予定の土地のうち、保育用地以外の土地の活用予定について
補正予算の財源としての公共施設
健全整備基金の活用について
市が財産を購入する際の基本原則
地方税法施行令の改正に伴う本市
税収への影響について

市民教育委員会

委員長 鎌田 城行
副委員長 松本 由男
付託された議案番号 (第98・99・106・108・112号)
〔付託議案審査〕
用推進のための啓発について
自転車押し歩き推進区間の指定の
時期および基準について
自転車損害賠償保険等への加入義務化についての外国人への周知
整備を検討しているコルセンターの規模および運営費用の想定
荒井小学校開校時のエアコン設置

健康福祉委員会

委員長 小野寺 健
副委員長 わたなへ 拓
付託された議案番号 (第98・102・103号)
〔付託議案審査〕
吉成保育所移転に係る計画立案までの経緯と候補地の検討について
根岸保育所分園および向陽台保育所
民営化に係る事業者決定と職員確保
家庭的保育事業における調理員の配置について
その他の主な質疑項目
中山とびのこ保育園運営法人の監査

経済環境委員会

委員長 やしろ 美香
副委員長 佐々木 真由美
付託された議案番号 (第98・100・109・111号)
〔付託議案審査〕
放射光施設の利用に向けた、東北全体に大きく影響を与えるようなセミナーの開催
県営土地改良事業に係る特別徴収金に関する条例の提案理由
本市域における農地中間管理機構事業の実施状況

都市整備建設委員会

委員長 菊地 崇良
副委員長 高橋 卓誠
付託された議案番号 (第104・105・113号)
〔付託議案審査〕
付託された建築基準法の施行に関する条例の一部を改正する条例ほか2議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
その他の主な質疑項目
県と県バス協会との間で協定が締

〔付託議案審査〕
取得予定の土地のうち、保育用地以外の土地の活用予定について
補正予算の財源としての公共施設
健全整備基金の活用について
市が財産を購入する際の基本原則
地方税法施行令の改正に伴う本市
税収への影響について

〔付託議案審査〕
用推進のための啓発について
自転車押し歩き推進区間の指定の
時期および基準について
自転車損害賠償保険等への加入義務化についての外国人への周知
整備を検討しているコルセンターの規模および運営費用の想定
荒井小学校開校時のエアコン設置

〔付託議案審査〕
吉成保育所移転に係る計画立案までの経緯と候補地の検討について
根岸保育所分園および向陽台保育所
民営化に係る事業者決定と職員確保
家庭的保育事業における調理員の配置について
その他の主な質疑項目
中山とびのこ保育園運営法人の監査

〔付託議案審査〕
放射光施設の利用に向けた、東北全体に大きく影響を与えるようなセミナーの開催
県営土地改良事業に係る特別徴収金に関する条例の提案理由
本市域における農地中間管理機構事業の実施状況

〔付託議案審査〕
付託された建築基準法の施行に関する条例の一部を改正する条例ほか2議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
その他の主な質疑項目
県と県バス協会との間で協定が締

トで採択された国際目標であり、持続可能な世界を実現するための17のゴール、169のターゲットから構成される。
●ハンサムネット(注6)
(6面6段)
仙台市が考案した、ごみ集積所に設置する袋状のネットのこと。フェンスやブロック塀にひもでつすタイプやパイプを使って自立するタイプがあり、ごみの飛散や鳥獣被害の防止、通行への支障の低減などの効果が期待される。
●LSA(注7)
(7面1段)
Life Support Adviserの略で、高齢者用の集合住宅等に居住している高齢者に対して、日常の生活指導、安否確認、緊急時における連絡等のサービスを行う者のこと。生活援助員ともいう。
●えるほし、くるみん(注8)
(7面2段)
「えるほし」は、女性活躍推進法に基づき、女性の活躍推進に認定された企業に、優遇された条件で、次世代育成支援対策推進法に基づく、子育てサポート企業の認定マークの愛称。認定を受けた企業は、マークを商品や広告などに使用できる。
●祖父母手帳(注9)
(7面3段)
子育て中の父母世代と祖父母世代が互いに育児への理解を深め、共に楽しく育児に向き合うことなどを目的に、自治体が発行している手帳。昔と今の子育ての違いや、子どもとの遊び方など、「孫育て」に役立つ情報を紹介している。

〔付託議案審査〕
取得予定の土地のうち、保育用地以外の土地の活用予定について
補正予算の財源としての公共施設
健全整備基金の活用について
市が財産を購入する際の基本原則
地方税法施行令の改正に伴う本市
税収への影響について

一般質問

審議の概要

市民生活

経済環境

健康福祉

都市整備

用語解説

市民生活
●児童福祉施設
●高齢者施設
●障害者施設
●子育て支援施設
●高齢者施設
●障害者施設
●子育て支援施設

経済環境
●中小企業
●観光業
●農業
●工業
●商業
●サービス業

健康福祉
●高齢者
●障害者
●子育て
●児童
●若者

都市整備
●道路
●公園
●緑地
●水辺
●防災

用語解説
●SDGs
●防災
●高齢者
●障害者
●子育て

用語解説
●SDGs
●防災
●高齢者
●障害者
●子育て

用語解説
●SDGs
●防災
●高齢者
●障害者
●子育て

決算等審査 特別委員会

委員長 柳橋 邦彦
委員 長 柳橋 邦彦
委員 長 柳橋 邦彦
副委員長 やしろ 美香

本委員会は、議会選出の監査委員を除く全議員で構成され、委員は所属会派の議員数に応じた持ち時間内で、分科会および全体会において一問一答形式で質疑を行います。
委員会は、9月19日から8日間開催され、延べ89人の委員が約41時間にわたり審査を行いました。
主な質疑と答弁の要旨等を分科会ごとに掲載します。

自由民主党

佐々木 心 委員
公園内や河川敷の野球場について、ベンチの屋根やトイレの設置を求める。
答 設置・維持管理のコストや河川管理上の制約もあることから、利用状況や要望等を踏まえて検討していく。

答 有害鳥獣被害対策について
○農業で住みずき人跡を
○青葉山公園の除草の改善を
わたなべ 拓 委員
防災や乱開発抑制の観点から、太陽光パネルの設置を条例で規制すべき。
答 他市事例を検証し、運用見直しや条例化を検討したい。
○有価物質を含む太陽光パネルの廃棄費用の事業者負担を
○地域リーディング企業支援
○産業振興事業団の機能強化
○戊辰戦争全殉難者慰霊は尚早
菅原 正和 委員
WEスクールで学んだ受講生のステップアップ法は、
答 助成制度や関係機関を紹介するなど、受講生によるイベント等の実現を支えていく。
費用対効果や企画内容を踏まえた、WEプロジェクトの今後について見解を伺う。
答 5年間の効果等を踏まえ、方向性を検討していく。

本松 由男 委員
業務の課題分析を外部委託で行う必要性はあったのか。
答 自らの改善には限界もあり、外部知見の活用や成果の庁内展開が効果的と判断した。
問 庁内の業務改善の取り組みに対する見解を伺う。
答 今回の課題分析を契機とし、さらなる市民サービス向上へ不断の努力をしていく。
菊地 崇良 委員
幼児教育無償化に際し、施設の事務負担や保護者の負担の軽減に十分な配慮を。
答 保護者や施設に適切な情報提供を図る。施設に過度な事務負担がないよう留意する。
○復興事業の進捗、教訓と課題
○本市業務発注における地元企業育成のための取り組み
○老人クラブ助成金の再検討
本 教育 美香 委員
本市教育のICT環境は国の目標水準に達していない。
問 学習指導要領の改訂を控え、今後の整備の方向性を伺う。
答 教育用および公務用コンピュータの更新等、校内LAN整備を継続的に実施するとともに、国の方針に応じたICT環境の充実を図っていく。
○ICTを活用した授業推進
跡部 薫 委員
幼稚園に対する子育て支援新制度と従来制度の助成の差異
○保育・幼稚園現場の人材不足
○子供未来局と教育局の連携
○来年10月の幼児教育無償化
○中山とひのこ保育園設置の経緯、待機児童解消への貢献
○社会福祉法人のガバナンス
○新たな基金設置と財源確保

日本共産党

すげの 直子 委員
学校へのエアコン設置はどれだけ早くできるかが課題。一気に3000教室とはいかなくとも来夏の稼働を目指せ。
問 町内会の掲示板設置と集会所建設・借り上げの補助拡充
○市の実質収支は、震災前と比べ赤字が拡大している。財政が好転した理由は。
答 震災後増えている仙台市の黒字額(実質収支)



庄司 あかり 委員
パンフレットも改訂すべき
○約1億5千万円も予算を余らせた敬老乗車証事業は年間上限額を撤廃し利用を促進せよ
○放課後等デイサービス事業の報酬改定は事業所運営に多大な影響がある。国に制度改正を求めつつも独自の支援を
花木 則彰 委員
公立保育所は整備費に国の交付税措置があり、建て替えが全額市費との説明は不十分
○児童クラブは単独事業として児童集団・支援費を固定せよ
○国保料引き下げに努力せよ
○市営バスの資金不足比率は見込みより改善された。バスの減便計画を見直すべき。
○地域交通への敬老乗車証導入

社民党

ひぐち のりこ 委員
ふるくほ 和子 委員
国連子どもの権利委員会は、高度に競争的な日本の教育制度がいじめ・不登校などにつながると懸念を示し、政府に勧告している。市もその内容を受け止めるべき。
○競争やストレスを拡大させる標準学力検査をやめよ
嵯峨 サダ子 委員
本格運行への補助など、地域交通への支援は地域の実情に合わせ柔軟に考えるべき。
答 他都市の事例を参考に、地域主体の持続可能な地域交通への支援の在り方を検討する。
○旧荒川の溢水対策を急げ
○郡山7・8丁目の冠水対策
高見 のり子 委員
鶴ヶ谷第二市営住宅再整備では、LSA室を設置して支援員を配置し安心して住み続けられる環境を作るべき。
○市営住宅の空き1200戸は早急に貸し出す手立てを
○榴岡公園は平和と戦争を考える貴重な公園として整備し

問 責任ある財政運営の市長所見
答 国際センター駅の市民交流施設は、民間事業者の発想やノウハウを生かすに、ぎわい創出や歳入増につなげるよう事業者が参加しやすいよう幅を持たせた公募条件整備を。運営手法が変わる際の利用者の不満等に適切な対応を。東西線沿線まちづくりに関する施策の検証と見直しを。
岡部 恒司 委員
人口減少、超高齢化社会に向けた民間主体の終活の取り組みに対する本市の支援
○市民の生命と財産を守るため、市街地に隣接する森林の無届伐採に対し、より厳しい対応を検討すべき。
○奥新川ラインは西部地区の大事な観光資源。早急に整備計画を立て活用を図るべき。
庄司 俊充 委員
教職員の多忙化解消に定数改善は不可欠。考えを伺う。
答 定数改善の費用は国負担が原則。引き続き要望する。
○来夏に向けエアコン設置を
○部活動指導員の待遇確保を
○高齢者福祉施設と連携・協力しスムーズな救急搬送を
○大規模災害時の救急分野における隣接市町との連携
野田 謙 委員
市内繁華街の客引き状況の改善には、地域、行政、県警が一体となった取り組みが必要と考え、いかがかが

アムニティー仙台

佐藤 わか子 委員
青葉山公園センターの管理運営に民間活力を活かす。
答 民間活力の導入を含め検討し、にぎわいを創出したい。
○家庭ごみ減量には生ごみのリサイクルにも取り組むべき
○市民から体験ツアーのアイデアを募集し仙台の魅力発掘を
○職員がやる気になって働ける市役所の自己変革を
○区役所窓口サービスの改善策
村上 かずひこ 委員
年度末の予算使用切り文化をなくすため、努力して予算を残した場合は精査・評価せよ
○物件費中の人件費を正確に把握できる決算書にすべき
○臨時財政対策債について
○カイズンアピティア育成制度の組織的フォローアップ
○ペガタ仙台に仙台スタジアムの運営を任せ、稼働率向上とクラブ経営の自立を
渡辺 敬信 委員
薬師堂駅周辺のにぎわいづくりに、陸奥国分寺跡のガイダンス施設地の有効活用と国分尼寺跡地の早期整備を。
答 陸奥国分寺跡地北半部の公有地化と整備を進めるとともに、国分尼寺跡の発掘調査を行い整備内容を検討したい。
○防犯監視カメラ未設置小学校への早急な設置を求める
沼沢 しんや 委員
企業主導型保育事業と連

市民ファースト仙台

加藤 けんいち 委員
運動部活動の在り方に関するガイドライン策定の際は、ハイシーズン期間の長期設定等、子どものニーズを反映すべき。
答 年間計画で学校が強化練習期間の設定を認めた場合に、通常よりも部活動時間の延長を可能とする予定。
○集合住宅の町内会加入促進
○町内会支援メニューの整備
小野寺 健 委員
仙台の産業政策上の課題は、企業数が少ない、企業間連携が少ない、県外企業への依存度が高い、付加価値分配率が低い、雇用者報酬が少ない、失業率が高い、高齢者の有業率が低い、学校教育と産業政策とのリンクが希薄、だと考える。産業政策に全力で取り組むべき。
安孫子 雅浩 委員
泉区役所庁舎の再整備に当たっては、敷地を活用し泉中央地区の回遊性向上を。
答 庁舎の老朽化対策の検

公明党

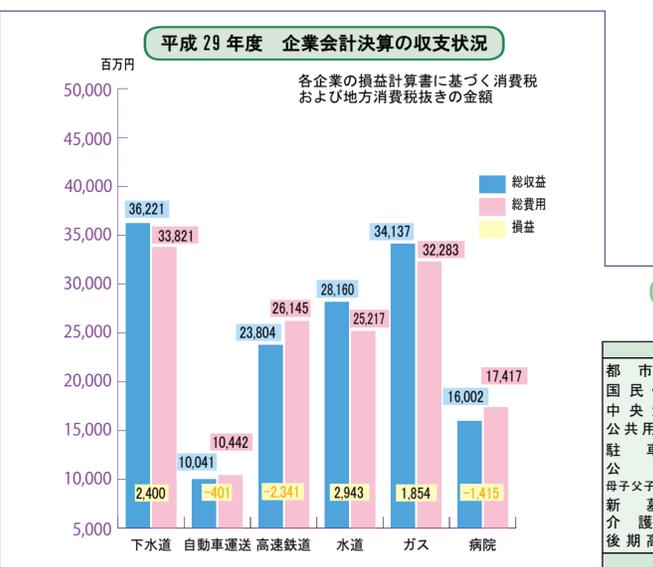
渡辺 博 委員
せんだい助産師サロンの充実
○命をつなぐ「せんだい妊娠ほっとライン」の重要性
○産後ケアの利用手続き簡素化
○食品衛生協会的重要性と支援
○風疹など感染症予防のための万全な対策
○パネルの廃棄など太陽光発電事業の諸課題と対策
○仙台市地域防災リーダーと防災タウンページの活用促進
佐藤 正昭 委員
交通局の赤字解消のために
○オール仙台で取り組むべき
○民営バスと公営バスの長所を組み合わせたような柔軟な発想で黒字化に取り組み
○各種送迎バスの統合、効率化は、公共交通を補完する軸となり得る。市が積極的に関与し、市民の利便性向上を。
○多様な効果がある買い物バス導入を事業者へ働き掛けよ
柿沼 敏方 委員
学校施設へのエアコン設置についての教育局の本意は、
○エアコンのシステム形式や機器の選定に関する検討の進捗状況とその内容が
○エアコン設置に要する期間

みどりの会

平井 みどり 委員
一般会計から病院会計への繰出金は約28億円にも上る。早急な経営改革を求める。
答 全職員が経営意識を持ち、公立病院改革プランと市立病院経営計画の確実な実行により、経営基盤をさらに強固にするよう取り組んでいく。
○複数局が関係するごみ屋敷問題の窓口となる局の検討を
○普通教室へのエアコン設置はリース契約方式も検討を

健康福祉局・子供未来局

問 放課後等デイサービスの報酬改定による影響の実態調査
○放課後等デイサービスの報酬は、本館と区役所東側の別棟で駐車料金の取り扱いが異なっている。統一すべき。
答 現在行っている若林区役所の駐車場再整備の中で、運用方法を検討していく。
○連携を深め町内会の負担減を
○イスマイ21の使用申込期限を延長し、利便性向上を
○いじめ防止を最重要課題とする市長は引き続き現場に足を運び教員の声を聞くべき
○発達障がいも適切に認識し特別支援教育の一層の充実を
○環境局
○ハンズネットの一層の普及
○都市整備局・建設局
○市営住宅バリアフリー対策の強化と老朽化した風呂設備交換の対象戸数の拡大
○アスベスト対策の支援制度と健康被害救済制度の周知
○狭あい道路の側溝整備と道路不具合通報システムを活用
○勾当台公園地下駐車場の工
○ペーターの早期更新
○青山地区の生活交通確保に向けた宮城交通との調整の推進
○将来にわたり持続可能な秋保地区の交通政策の構築
○街路樹マニュアルの見直し
○土のうステーションの設置
○簡所拡充と止水板等設置工事費補助制度の利用促進
○バス停の設置は利用者の利便性やニーズに配慮すべき
○宮城交通とのサービス連携
問 市長は就任後、継続性を重視して取り組んできたが、今後仙台市をどう導いていくのか、市長独自のビジョンを伺う。
答 市民と共に仙台の知恵と行動力を束ね、次代にも輝けるまちとして引き継いでいく。
○調査への備えに関する実態調査を改めて実施すべき
○防災タウンページの周知
○災害時受援計画について
○東北の復興や地域活性化につながる「ツール・ド・東北」に市は主体的に関わるべき



会派別議案等賛否一覧表

議案等 []内は議案番号	会派名 ()内は所属議員数						採決結果
	自由民主党 (21)	公明党 (9)	日本共産党 (6)	社民党 (5)	アムニティー (5)	市民ファースト (5)	
平成29年度決算 一般会計歳入歳出[91] 特別会計歳入歳出[91] ・都市改造事業 ・公共用地先行取得事業 ・公債管理 ・母子父子寡婦福祉資金貸付事業 ・新墓園事業 ・後期高齢者医療事業 企業会計 ・下水道事業[92] ・高速鉄道事業[94] ・ガス事業[96] ・中央卸売市場事業 ・駐車場事業 ・介護保険事業 ・自動車運送事業[93] ・水道事業[95] ・病院事業[97]	○	○	○	○	○	○	認定
特別会計歳入歳出[91] ・国民健康保険事業	○	○	×	○	○	○	認定
補正予算案 一般会計(第2号)[98]	○	○	×	○	○	○	可決
条例制定案 自転車の安全利用に関する条例[99]、県営土地改良事業に係る特別徴収金に関する条例[100]	○	○	○	○	○	○	可決
条例改正案 市税条例[101]、放課後児童健全育成事業及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例[102]、建築基準法の施行に関する条例[104]、自転車等駐車場条例[105]、火災予防条例[106]、学校条例[107]	○	○	○	○	○	○	可決
児童福祉施設条例[103]	○	○	×	○	○	○	可決
その他議案 工事請負契約の締結に関する件[108]、財産の処分に関する件[109~111]、町の区域の変更に関する件[112]、市道路線の認定及び廃止に関する件[113]	○	○	○	○	○	○	可決
教育委員会の委員の任命に関する件[114]	○	○	○	○	○	○	同意
人権擁護委員候補者の推薦に関する件[116]	○	○	○	○	○	○	異議ないものと決定
議員提案等 議員派遣の件	○	○	○	○	○	○	可決

○：議案等に対して賛成 ×：議案等に対して反対
 ※人事委員会の委員の選任に関する件(第115号議案)は撤回となりました。

新委員の紹介

平成30年10月5日現在
 (◎委員長 ○副委員長)

総務財政委員会

所管 危機管理室
 総務局
 まちづくり政策局
 財政局
 その他

◎ 柿沼 敏雄
 ○ 柳橋 邦彦
 ◎ 佐藤 幸雄
 ○ 渡辺 博彦
 ◎ 佐藤 幸雄
 ○ 相沢 和子
 ◎ 相沢 和子
 ○ 佐藤 和子
 ◎ 菅原 和子
 ○ 菅原 和子

市民教育委員会

所管 市民局
 消防局
 教育委員会

◎ 鎌田 由城
 ○ 小松 勇
 ◎ 鎌田 由城
 ○ 小松 勇
 ◎ 鎌田 由城
 ○ 小松 勇
 ◎ 鎌田 由城
 ○ 小松 勇

健康福祉委員会

所管 健康福祉局
 子供未来局
 市立病院

◎ 小野寺 健
 ○ 庄司 俊充
 ◎ 小野寺 健
 ○ 庄司 俊充
 ◎ 小野寺 健
 ○ 庄司 俊充
 ◎ 小野寺 健
 ○ 庄司 俊充

経済環境委員会

所管 環境局
 経済局
 文化観光局
 農業委員会
 ガス局

◎ やしろ 美香
 ○ 佐々木 真由美
 ◎ やしろ 美香
 ○ 佐々木 真由美
 ◎ やしろ 美香
 ○ 佐々木 真由美
 ◎ やしろ 美香
 ○ 佐々木 真由美

都市整備建設委員会

所管 都市整備局
 建設局
 水道局
 交通局

◎ 菊地 崇良
 ○ 高橋 卓誠
 ◎ 菊地 崇良
 ○ 高橋 卓誠
 ◎ 菊地 崇良
 ○ 高橋 卓誠
 ◎ 菊地 崇良
 ○ 高橋 卓誠

議会運営委員会

所管 議会運営に
 関する事項

◎ 橋本 啓一
 ○ 小田島 久美子
 ◎ 橋本 啓一
 ○ 小田島 久美子
 ◎ 橋本 啓一
 ○ 小田島 久美子
 ◎ 橋本 啓一
 ○ 小田島 久美子

広報委員会

所管 議会広報に
 関する事項

◎ 佐々木 真由美
 ○ 菅原 正和
 ◎ 佐々木 真由美
 ○ 菅原 正和
 ◎ 佐々木 真由美
 ○ 菅原 正和
 ◎ 佐々木 真由美
 ○ 菅原 正和

政治家の寄附の禁止について

政治家が選挙区内の人にお金や物を贈ることは、法律で禁止されています。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。
【寄附の禁止に該当する例】
 お歳暮やお年賀、お祭りや町内会の集会などへの寄附や飲食物の差し入れ、葬式の花輪、秘書等が代理で出席する場合の結婚祝いや葬式の香典など

徳島市議会議員が 本市議会を表敬訪問されました



訪問された徳島市議会の皆さま

本市の観光姉妹都市である徳島市の市議会議員が、平成30年8月5日、仙台七夕の開催に合わせて、本市議会を表敬訪問されました。
 本市と徳島市は、伝統行事である七夕まつりと阿波おどりととの交流など、観光を通じてお互いの文化を高めることを目的に、昭和45年4月15日に観光姉妹都市として提携しました。
 徳島市は、徳島県の東部に位置し、吉野川とその支流がつくり育てた三角州に発達した人口約26万人の県都です。地方の中核的都市として、産業をはじめ、政治、経済、文化、教育、情報といったさまざまな面において高い集積があります。気候は温暖で、四国一の大河・吉野川をはじめ市内を縦横に流れる大小の川と優美な眉山の緑は、住む人に安らぎを与え、訪れる人を癒してくれます。また、阿波おどり、人形浄瑠璃、藍染・阿波しじら、木工製品、すだちなど、徳島の風土と歴史が育んだ個性的な文化や特産品を有しています。